

\*\*\*\*\*木材団地ニュース\*\*\*\*\*



# あたらき大地



大阪木材工場団地協同組合

あなたと組合を結ぶ情報のかけ橋

1992年 1月号 No. 46



年頭のごあいさつ

理事長 成瀬 良彦

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様には新しい年をお健やかにお迎えのことと存じます。日頃、当協同組合の発展と木材団地の活性化に格別のご支援ご協力をいただき、年頭に当りまして厚くお礼申しあげます。

さて昨年はご承知のとおり、世界は湾岸戦争に始まり、中東和平や南北朝鮮の統一への動き、そして年末にはソ連の解体など国際政治が大きくゆれ動き、まさに激動の一年でした。

一方、国内景気をみると昭和61年12月から始った景気拡大は、バブル経済の崩壊を契機に完全に減速過程に入り、昨年の秋以降経済活動は大幅にダウンしてきています。とくに木材業界にあっては、不動産融資規制、金利高どまりなど住宅投資環境の悪化に伴う住宅着工戸数の急減から、各企業とも売上収益の低下をきたし、業績が急速に落ち込んできています。

加えて木材産業にとって経済がグローバル化するなかで、環境保全問題による資源供給が厳しくなる傍ら木材製品輸入が増加する一方、需要サイドからはより高度化した製品が求められ、品質、性能の向上、新たな製品開発づくりが要請されるなど厳しい経営環境にあります。

こうした状況のなかで当団地をとりまく環境も大きく変わりつつあり、団地に対するニーズの多様化に伴い、これまでに各種事業に取り組んでまいりました。なかでも昨年1月に着工した木材乾燥工場の建設は今日まで順調に進み、今年2月に完成し、3月から稼動することになっています。又皆さんから要望のあった木質産廃

処理施設の設置についても今年さらに検討を深め、前向きに対処していく方針です。なお昨年10月には、環境整備事業に未参画の22社の方々に正式加入していただき、これで団地内の全友好企業が参加したことになり、今年から新しい組織活動を進めていきたいと考えております。

さて、年が改まりまして、今年は当組合にとって創立満30周年を迎えるが、  
今回は従来と異なり、特に記念となる有意義な事業をやろうということで、いま色々な企画を検討している最中です。それに今年から向う3年間を目途に団地の再整備をやろうということを計画しています。組合並びに組合員の事業施設が老朽化、狭隘化し或いは時代の変化に適合しなくなったもの又新たに対応していかなければならぬ駐車場や倉庫の設置、その他職場環境改善のための工場内冷房施設の完備などいろいろな問題を解決していくために中小企業事業団の制度を利用した“団地整備事業”の計画を実施してまいりたいと思います。

また今後の事業として大きな課題は何といっても旧木材乾燥工場3,200坪の跡地をいかに有効利用するかということで、この場所は当団地の一等地といわれているだけに皆さんからも良いアイデアを出していただき、皆さんのために有効適切な利用を考えていきたいと思います。

今年も内外ともに情勢は一層厳しさを加えて参ることと存じますが、組合員一同堅い結束のもとに団地発展の最善の努力を傾けるつもりですので、皆様方のご支援ご協力をお願いし、併せて今年も良い年でありますよう心からお祈り申しあげまして、新年のご挨拶といたします。

目

次

うちの会社のトピックス	3	ウッドリームだより	
株アサノ			
情報委員会だより		団地内のうごき	8
周辺の『味』散歩	4	新刊書紹介	
環境整備すぐやる課だより		事務局だより	9
「女性スタッフ」紹介		新春企画	10
株紅中 橋 本 知恵美さん	5	投稿	
木栄会だより		“労働時間の短縮促進で 思いくつま”	13
樹木あれこれ	6	クロスワードパズル	14
ちょっと一言	7		
株一柳ケース製作所			

## 「うちの会社のトピックス」



株アサノ 社長 浅野 寛

新春に掲載の機会を載き、厚く御礼申し上げると共に、紙上を拝借して新年のお慶びを申し上げます。組合員皆様の益々のご健祥をお祈り致しますと共に、引続いてのご愛顧、お引立てを賜りますよう宜敷くお願ひ申し上げます。

さて、当社にとりまして平成4年は創業85年、会社設立55年の節目の年にあたります。意義深い一年となる様、役職員一同気持ちを新たにして、逆風下を予想されるこの一年を乗り切る覚悟であります。

明治40年、北海道旭川にて創業以来、道材の取扱いを始めとし、戦前は南樺太の造材事業にも進出し、昭和10年、大阪営業所開設以降は、南洋材原木の直輸入にも乗り出しました。昭和12年に浅野木材株に改組し、爾来、道材と南洋材を2本柱として業務の拡大に努めてまいりました。平成2年4月には関連会社の旭洋商事株を合併し、これを機に社名を株式会社アサノに改め、会社の企業経営観を作り、至誠・信頼・創造の社是の下、造材、原木輸入から製材、チップの生産、さらに合板、建材、住宅機器の加工販売と消費者のニーズにマッチした幅広い総合木材業者として時代の変化を先取りすべく努力を続けている次第でございます。

大阪木材工場団地協同組合には、設立当初から参画させて戴き、昭和45年の工場建設以来、生産、物流の拠点として弊社にとりましても美原は極めて重要な役割を果してまいりました。お蔭様をもちまして、年々、団地内の取引きも増加致しております。今後とも共存共榮を図りながら、組合員の皆様のお役にたてる様努力を続けて参る所存でございます。今後一層の御指導ご鞭撻を賜りますようお願ひ致しまして、はなはだ簡単ではありますが新年のご挨拶に代えさせて頂きます。

## “情報教育委員会”だより



### ◎研修ビデオの購入について

この度、下記研修ビデオを情報資料室に備え付けいたしましたので、せいぜいご利用いただきますようご案内いたします。

記

タ イ ド ル : 朝礼が企業を変える 時 間 : 各々約20分  
全 2 卷 : 基本編・実例編 発 行 : 株タナベ経営

## 周辺の《味》散歩

### 「河内」



本格割烹・活料理店♪

料理の真髄が味わえる本格派割烹。

活料理店が誕生しました。

ありがとうの心をこめたニュー空間です。



日本料理ならではのすばらしさを現代感覚でお酒落に味わっていただける「河内」です。親しい方をお招きしての会食や歓談、そして大切な御商談にご利用下さいませ。満ちたりたひとときを、お約束いたします。

モダンでシックな外観は風情を感じさせ、和と洋をほどよくミックスさせたゆとりのロビー、庭つきの大小さまざまなお部屋で人数に合わせて利用ができます。味の方も旬の美味と心づくし至極のおもてなしをいたします。

TEL 0721(24)3731 定休日 水曜日 駐車場完備

番号 584 富田林市桜井町2丁目1415

昼の部(11時~14時)

○会席 5,000円会席

○ 7,000円会席

夜の部(5時~10時)

○花鳥 10,000円

○風月 15,000円

○雅 20,000円

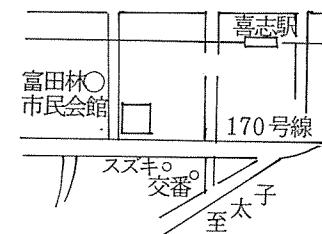
外環状線 至古市

その他

○天然活魚料理

○活魚会席(4名様より)

12,000円より



### “環境整備すぐやる課”だより



本年度の1つの課題であった、未参画企業(団地内北東側)22社に対する参画促進を昨年8月以来行なっていたが、全社の加入を得ることができた。

環境整備事業の参画企業は、組合員50社・友好企業68社となり、これによって、よりよい地域づくりが効果的に推進できるものと考えられる。

## 「女性スタッフ」紹介



株式会社 紅中 橋本 知恵美さん



今年4月入社のフレッシュ・マドモアゼル橋本知恵美さんは京風の美人で、ミス・ベース・ウーマン。ジュリエット・グレコばかりの弾き語りを得意とされ、旧暦20日の素人芸能会では「木栄会バンド」の紅一点として玄人はだしのノドで、カーベンターズの「イエスタディ・ワンス・モア」を披露なさいました。斗酒とまではいかないそぶりを見せてはいますものの、そこは所長の薰陶よろしきをもえまして、ハイボールの数杯なお辞せずの気概は学生時代に鍛えました府下1・2のアーチェリーの腕前にもよるものなのでしょう。木材団地はゆったりと明るく暖かいムードのところで、落ち着いた気分になれます

とおっしゃる千早赤阪村は小吹台在住のお嬢さんです。

### “木栄会だより”

◎11,12月度実施事業



事業名	実施日時	参加人数	概要
火災予防講習会	11月19日(火) 16:00~17:40	30社 57名	火災が発生しやすい時期を前にして、防火意識の高揚と初期消火の重要性の再認識を目的に講習会を実施した。講習は、美原消防署警備課担当官が、消火器の取り扱い方の説明後、初期消火訓練、研修映画、講話と約2時間にわたり行われた。
木材団地地区 親睦交流会	12月20日(金) 19:00~21:00	175名	ウッドリーム大阪研修室において12月度恒例の木材団地地区会との親睦交流会を実施した。地区老人会による尺八、大正琴の演奏と歌、子供会のコーラス、木栄会バンドの演奏と各々団体による催しと、10人の歌自慢によるカラオケ大会等の企画で行われ、来場者全員を対象としたビンゴゲーム大会が催しに花を添え、より一層盛り上げた。

◎1,2,3月度の事業のご案内

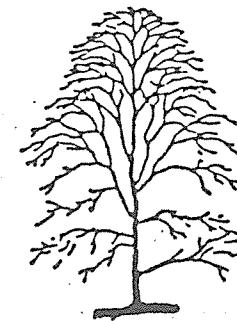


開催日時	事業内容	開催場所及び行き先
1月23日(木) 18:00~20:00	全員例会(新年会)	『ウッドリーム大阪』 ※昨年12月16日付け案内済み
2月9日(日)	耐寒登山	金剛山
3月29日(日)	親睦バスツアー	未定

※詳細は改めてご案内いたします。

なお、2月度は研修委員会担当で著名な講師を招いた研修会も予定いたしております。

樹木あれこれ・・・6



ここに桂の木が生えているというロマンチックな話にも桂と水との関係が示されているようである。

桂は高さ30mを超えるものも少なくない大木で、日本原産である。九州から北海道まで分布するが、桂といえば道産のイメージが強い。道産子もそれを誇りにもしているのか、内地の寿司屋では木曽桧の付台を使うのが常識であるが、札幌では多く卵色の滑らかな光沢を持つ道産の桂を使うのである。

桂は桂川、桂離宮、桂小五郎など、京都にも縁のある木であって、「枕草子」にも賀茂の葵祭で「葵かづらども打ち靡きて見ゆる」(222段)とあり、この「葵かづら」を葵・桂と二つに考える説もある。葵の葉と桂の葉との形が似ているので、共に車などに飾り付けていたのだろうという。

桂(かつら)

『木偏百樹』に「桂の木の下を堀れば水が湧き出るといわれるほど水分を好む」とある。それも冷たい水を好み、兵庫県村岡町の兎和野(うわの)原は海拔500mほどの高原だが、その「桂の水」は真夏でも9度5分だという。村岡町にはほかにも、天平時代の行基上人が誉めたという「七味の清水」や「太閤清水」などもあり、名水の宝庫といわれている。月に川があり、そ

「ちょっと一言」



一柳ケース製作所 社長 一柳光男

日頃は組合員並びに職員の皆様方には一方ならぬお世話になり厚くお礼申し上げます。

今迄は組合役員並びに諸先輩の立派な寄稿を楽しく拝読させて頂いておりまして今更私如きがと思いますが、どうも順番の様ですから一筆したためさせて頂きます。

自分の信条はと云われましても何分生れが昭和一ヶタ、思想的にもアバンとアフレの丁度中間に人間形成期を過しました関係で中途半端な思考しか持ち合せて居りませんが、建前は終生研究をモットーに日々過して参りましたが本音は8割方、頑固一徹、2割方がこれではと反省がある位のもので、見て分らん者が聞いて分かるかという所でしょう。

然しこと会社ということになりますとそれは参りませんので常々従業員には第一仕入先にはとにかく礼を尽す。第二得意先は筋が通らなければ損得抜きで喧嘩をしても良い。額は上げて居りませんが強いていえば、この様な所かと思います。大体私は此の利益礼金には向かない人間に出来ている様に思います。

従いまして趣味といわれましても、その様な高尚なものは生憎持ち合せて居りませんが、休日ゴロ寝をしながら読書をするとか気の向くままに月2~3回足と頭の運動に出掛けまして心身のリフレッシュに努めている位の他愛のないもので、娯楽と申した方が良い様に思います。

以上のような頼りない代表者と会社ですが、他に類をみない立派な組合にお世話になっている一員として足手まといにならない様頑張っております。どうか今後共宜敷くご指導の程お願い申し上げます。

“ウッドリーム大阪”だより



◎木材知識講習会開催

去る11月22日(金)午後1時より日刊木材新聞社の小嶋和彦解説主幹と櫛中川木材店の中川博司常務を講師に招き、標記講習会を開催した。

小嶋主幹は、「ゆれ動く世界経済と木材、建材業界の展望」と題して、激動する世界の政治・経済と最近の業界情勢、環境の変化の中から将来を展望し、中川常務は、「木製デッキの企画、仕様」をテーマに木製デッキの効用、デッキを企画・設計する際の留意点等の説明が行われた。

## ◎しめ縄作りの講習会開催



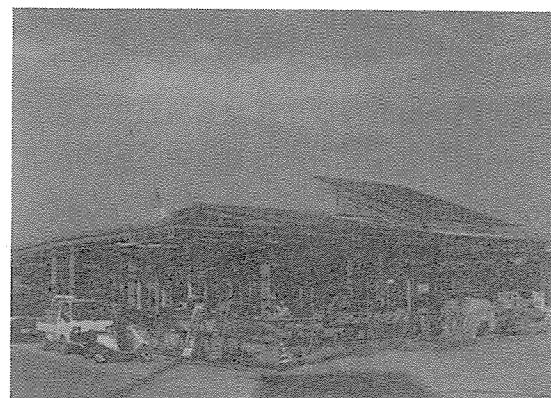
去る12月13日（金）午後1時より、わら細工師 上野 弘氏を講師に招き、12月度恒例の標記講習会を開催。お正月は手作りのしめ縄でと、約30名が参加した。

上野氏は、まず「根元をかっちり太く細く長く、親と子が3つの力を合せて……」としめ縄にこめられている意味合いを話された後、参加者のひとりひとりに縄の縫い方を指導した。

参加者は慣れない手仕事に最初は悪戦苦闘していたが、ひとつふたつと作るうちにみるみる上達し、文字通り腕によりをかけ、勝手口用の小さなものから太さ約10cmの玄関用まで、立派なしめ縄を次々に完成させ、手作りの喜びを満喫していた。

## 【団地内のうごき】

### ◎新木乾工場の建設進捗状況について



昨年1月に着工した新木乾工場の建設工事は、昨年9月末に擁壁工事が、10月中旬に造成工事、そして工場建屋の建築工事が12月末に各々完了し現在は1月末の完成に向けて機械設備工事が急ピッチで進められている。

完成後は、2月中の試運転期間を経て、3月より本格稼働となる。なお、詳細は後日案内されるが、新工場の竣工式は来る3月19日に開催される予定である。

## 【新刊書紹介】

### 「森の思想が人類を救う」（梅原猛・小学館）

梅原先生は物を見るに当って、西洋の視点だけからでは充分ではなく、西洋・東洋両文明が共に流れ着き、結局そこで咀嚼され醸成された日本という座標系から見



るべきであると明確に言明された最初の思想家である。が、その語り口は大変に分りよい。

この本では最初に日本文化の基礎である大乗仏教のことが平易に述べられ、つぎに主眼である現代の世界の危機を「憎しみの哲学」つまり高貴な理想を欠いていたマルクス主義の崩壊後にお残る危機を①核戦争（経済観念の切り捨て）②環境破壊（自然への畏敬切り捨て）③精神崩壊（宗教意識の切り捨て）の3つの危機として捉え、これを解決するのは日本古来の循環の思想、つまり経済・自然・宗教を一つの中に統合して持つ「森の思想」であるとする。

## 【事務局だより】



### 木材団地地区会との親睦忘年会を開催

去る12月10日「うおしげ」（堺市福田）において地区会と組合の親睦忘年会が開催された。この忘年会は定期的（3カ月に1度）に実施している地区会との懇談会を兼ねて開催されたもので、地区会からは村上区長以下11名の役員、組合からは成瀬理事長以下8名の役職員が参加して行われた。忘年会は終始なごやかな雰囲気のもと、近況の情報交流や意見交換が行われ、お互いのより一層の親睦と来る年の相互協力を約束しあった忘年会であった。

### 【臨時総会の開催について】

去る11月12日（火）伊勢賢島「第三賢島荘」で開催された組合臨時総会では上程された「団地整備事業計画」の議案が満場一致で承認され、無事終了した。翌13日（水）は新鳥羽水族館の見学を中心とした観光と賢島C.Cでの親睦ゴルフコンペが実施された。

ゴルフコンペは快晴に恵まれ、参加者22名により賑やかに開催され、優勝は大平林業㈱西野棟雄氏。二位に㈱電産井上嘉織氏。三位に新宅商事㈱西住 淳氏が夫々入賞された。

### ◎平成4年組合行事予定は下記の通りです

新年互礼会	1月 9日（木）
新木材乾燥工場竣工式	3月 19日（木）
通常総会	5月 29日（金）
組合創立30周年	6月 19日（金）
木材団地まつり	10月 24日（土） 25日（日）
全員例会	11月 15日（日） 16日（月）



## 《'92新春アンケート》

新年あけましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり、新春特別企画として、今年の干支、申年生まれの方を対象に豊富を伺いました。

(アンケート項目)

敬称省略（アイウエオ順）

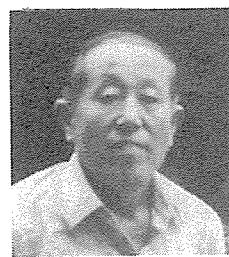
- ① 今年起りそうな大事件を予想して下さい。
- ② あなたにとって2番目に大切にしているのは何ですか？
- ③ 今あなたが変身できるとしたら何に変身したいですか？
- ④ 今年は組合創立30周年を迎えますが、それを記念して組合に何を希望しますか？
- ⑤ 今年一番やりたいことは何ですか？

《松本正剛》 S 7.8.13 株鯉丸



- ① 本年は壬（みづのえ）の申、古くは壬申の乱あり。私の生まれた昭和7年も壬申。井上、団の暗殺に始まり5・15事件等、日本が暗く長いトンネルに入る入口でした。年齢60才何事もおこらない平凡な年である事を祈ります。
- ② 家族（妻、子供、孫）でも仕事（会社）でも2番目に上げれば、一番大切なと違うのかと叱られますから2番目には大切なものは命としておきます。
- ③ 真田十勇士の猿飛佐助、自分の子供のころは立川文庫の真田十勇士や岩見重太郎は子供らの夢でした。
- ④ 組合員従業員の福利厚生施設  
例……テニスコート バレーコート etc
- ⑤ 断酒

《富岡恒雄》 S 7.1.29 大弘産業KK



- ① 景気が悪くなる。
- ② 身体
- ③ 子供になりたい。
- ④ 特になし
- ⑤ 特になし



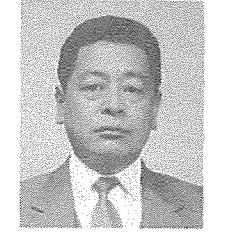
《大山光信》 S 19.5.3 高島屋工作所

- ① 南北朝鮮が一つの国になる。
- ② 親兄弟
- ③ 自由に空を飛べる鳥
- ④ 会社対抗ゴルフコンペ大会
- ⑤ 家族旅行

《尾森俊久》 S 7.10.12 高島屋工作所

- 
- 
- 
- ① 何事も起りそうにないと思うが、現内閣政権が次期内閣に変ると思う。
  - ② 余暇（1にも2にも家族が大切だが、今の私には少ない余暇を有意義に大切に使って行きたい。
  - ③ 特になし。
  - ④ 30周年を迎えた今年を機会にもっと教育や機関紙の発行をしてほしい。
  - ⑤ 停年間近い為もう一度仕事を見直し、心残りのないようやりたい。

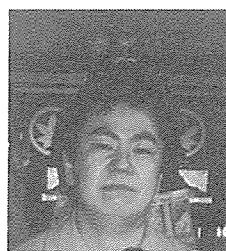
《度一彦》 S 19.2.14 株高島屋工作所

- 
- 
- 
- ① お答えしますゥ…………。ソヴェト連邦の崩壊かな？
  - ② 大変むつかしい質問ですね。1番・2番と甲乙つけ難いものがたくさんあります。家族・家庭・両親・妻・妹・命・自分自身・健康・平和・愛……欲ばかりかな？
  - ③ ヘンシーン…………。エヘヘヘ…………。  
わかるかな、福沢諭吉だぞ…………。  
(昔は、聖徳太子だったかな)
  - ④ 木材団地組合の歴史（生い立ち）及団地組合員の企業の概要等の紹介した内容の記念誌の発行。記念パーティーでは形に残らない、何か残るものを。
  - ⑤ 日頃、苦労をかけている女房とどこか旅行にでも行って、のんびりとさせてやりたいと思っています。

《杉本正子》 S 19.12.20 トリスミ集成材株

- 
- 
- ① 休火山の爆発
  - ② 家族
  - ③ 青春時代の私
  - ④ 組合員専用の保養所
  - ⑤ 海外旅行

《神田 照也》 S 31. 1. 18 日本フッソ工業㈱



- ① 大地震
- ② 仕事
- ③ 首相
- ④ 記念本の発行
- ⑤ 海外旅行



《大松 弘》 S 7. 1. 9 丸正ランバー



- ① ?
- ② 家族
- ③ 鳥になって大空を自由にはばたきたい。
- ④ 30周年記念にふさわしい記念品をつくってほしい。
- ⑤ ゆっくりとした気分で旅がしたい。

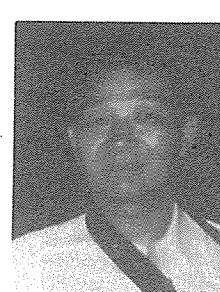


《石田 サユミ》 S 43. 12. 11 株丸 吉



- ① 普賢岳の火碎流による被害が再度起ると思う。被害は前回よりも最小限にとどまるのでは…。
- ② 友達と両親。（どちらも2番なんで、すみません）
- ③ ひみつのアッコちゃん。（TVのマンガ）
- ④ 緑の多い空気のきれいな区域と言われるぐらい緑を多くし、もっともっと木材団地の存在が有名になってほしい。
- ⑤ 休暇を思いきりとって（好きな時に自由に）、買物と旅行を気の済むまでしたい。

《山本 郁生》 S 79. 2. 13 組合

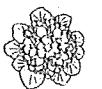


- ① 大平洋鹿児島沖に海底火山が大噴火して、新島が出来る。これで日本に島が一つ増えることとなり、観光の名所となる。皇太子ご成婚となる
- ② 家族の幸せと健康
- ③ 売れっ子のカメラマン・アーチスト
- ④ 木材団地全企業参加の大ゴルフコンペ  
環境整備事業での自動車通勤者の為の駐車場新設
- ⑤ 妻とハワイでゴルフ



## 《投稿》

### “労働時間の短縮促進で思いつくまゝ”



アドバイザー 谷本淳  
(社会保険労務士)

平成3年度の“時短促進援助事業”的指定対象となった木材団地の企業20社に不思議なご縁でアドバイスを申しあげる仕事の委嘱をうけ、昨年8月2日の第1回打合せ会議で各社の社長さんや幹部の方に初めてお目にかかり、その後2度に亘る巡回で各社のお話を伺い、それぞれの内部事情やこれまでの経歴などいろいろ承りました。

全般的にみて、この忙しい時に、そうでなくとも人手が足りない時に、時短とは何事かという気持ちがなくはないものと受けとめました。しかしここで発想を転換すべき時代になってきたことも事実です。

世の中の流れ、働く人特に若い世代の方々のものの考え方や価値観の変化、これが時代の要請ともいえるのでしょうか。古い世代の者には到底考えられないような時代になったことは皆さんご存知のとおりです。

週休2日制をどうしたらよいか。業種、業態によって簡単に取り入れられる事業所もあれば、得意先、仕入先、親工場等の事情により、或いは売上高、生産量の低下、人件費の高騰等と容易に踏み切れない事業所のあることは二度に亘る訪問でよく判りました。しかし時短問題は早かれ遅かれ避けて通れぬ問題です。自分の会社はどうしても週48時間でなければ経営がやっていけないとおっしゃる会社は、早晚、会社の屋台骨が揺らぐ結果となりかねません。しかもそれでは社員が次第にそっぽを向く結果となり、特に団地のような処で事業をしていると、どうしても他社と比較してみますので、余計に自分のみじめさを意識するようになるでしょう。

ところで二度目の訪問で各社のトップの方々が大変積極的にお考え頂いている様子が判り、意を強くしました。なかにはお願いした就業規則の改正案が既に出来ている事業所もあり、僅かな期間でしたがアドバイスした甲斐があったことを嬉しく思っております。未だ就業規則の改正を検討中の事業所もありますが、是非実行していただき10名以上の事業所は必ず監督署へ届け出て下さい。又年次有給休暇についても立法の主旨を十分ご理解いただき、社員が気軽に有給休暇を使える雰囲気づくりに努めていただくようお願いしたいと思います。

お忙しい中を度々お邪魔し、勝手なことを申しあげ誌上をお借りしてお詫びいたします。

最後に新しい年の初めにあたり、各社のますますのご発展とご隆盛を心からお祈り申しあげます。

## ◎クロスワードパズルNo.22

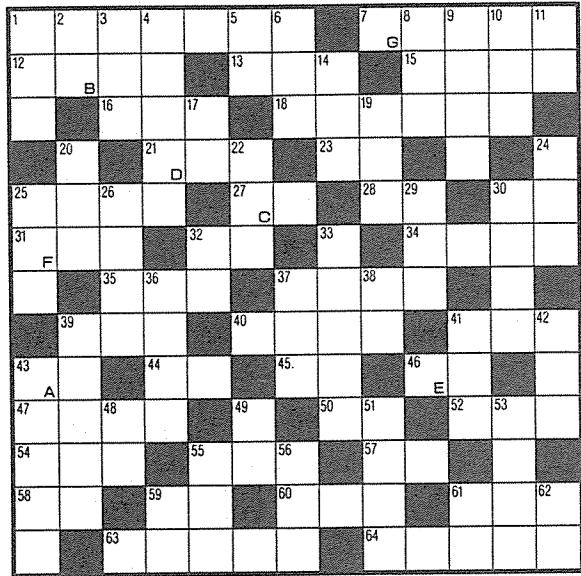
(応募方法) パズルNo.22の答えと会社名、氏名を明記し、組合事務局編集部へご回報下さい。(ファックス可、但し、回答1枚に1名様)

(賞金・賞品) 今回は特別お正月企画として抽選により正解者1名の方に賞金(1万円)、5名の方に賞品(テレホンカード)を差し上げます。

(締切日) 平成4年1月末日 (発表) 本紙3月号

# 何がおこるかわからない!?

## 今月のニュースクロス・'92年大胆予想編



今月号のニュースクロスは、1992年を大胆予想したもの。タテ・ヨコのカギの何か所かは、「92年の予想」になってます(太文字の所)。当たるか当たらないかは、来年のいまごろにならないとわかりません。さて、どうなるのか、ワクワクしながら解いてください。そして、最後にA~Gを拾うと答えが出ます。

### タテのカギ

1

'92年のプロ野球

日本一に輝く

まことに

かまくば

これにつけて

ます

自らをほそくして

うらう田に食べぐ

葉っぱに包む

危うきにはお付せん

消防車の出番へ

された和菓子

2

かるーじーハリで、とにかく走り

めぐらとほのめだらしき

競争を前に、自己に満足して

実力がないのに、人気死んです。

争いをあらわす

別名、真珠貝

下あらじこと、頭

争合で、訴えられればつまつ

まつたにい

講義のい

白いのは茶を食い荒らす害虫です。

に……が剥がれてしまはず

ます

千の上

3

向ふに書かば、一年はなにがほいとい

うかとぞ思ひて

いふに

4

ハハゲとほのめのめ

いふに

うかとぞ思ひて

いふに